

現教育大綱計画期間における教育分野施策の振り返り

第二次佐久市総合計画後期基本計画では、施策ごとの施策目標を設定しており、進捗状況に対して進捗状況評価を実施し、その結果を翌年度以降の施策へ反映させるため、「主な施策の進捗状況」、「課題」、「今後の方針」の3点により佐久市総合計画審議会において、進行管理を行っている。

直近の令和6年度事業における進行管理は以下のとおり。

施策名	主な施策の進捗状況	課題	今後の方針
学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ●GIGA スクール構想に基づき、児童生徒一人1台タブレット端末の整備に加え、大型提示装置を整備し、ICT 機器を活用した授業ができるよう、教員の研修を実施。 ●基礎学力向上のため、理科支援員の配置や、英語活動・教育の充実のための ALT 配置。 等 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ICT 機器の適切な整備・更新に努めるとともに、教職員研修の充実と有効な活用方法等の情報共有体制確立。 ◆いじめや不登校については、個々の子どもに寄り添った対策を進める必要がある。 等 	<ul style="list-style-type: none"> ■ICT を活用した教育の推進のため、必要とされる環境の整備とともに、教職員のスキルアップ。 ■いじめ事案の重大化防止のため、正確な認知と早期情報共有ができるよう対策を進める。 等
<p>【総合計画審議会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人1台タブレット端末を持っているが、各学校、各先生によって利活用がバラバラであるため統一を図る必要があるのではないか。 ・各学校において独自性のある学習が進められると良い。 ・教員の資質向上につながる研修を実施してほしい。 			
高校教育・高等教育	<ul style="list-style-type: none"> ●佐久市奨学金貸与制度による奨学金貸与。 ●信州大学、佐久大学、佐久大学信州短期大学部との包括連携協定に基づき、高等教育機関と連携した事業の実施。 等 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種奨学金について、社会情勢の変化も考慮し、利用者ニーズに応じた制度内容の見直し。 ◆連携協定を結んだ大学の持つ知識や技術、学生のアイデア等が行政分野で活用できるかの検討。 等 	<ul style="list-style-type: none"> ■失業による緊急的支援を要する家庭への支援を設けられないかの検討。 ■奨学金制度周知のため、更なる広報活動。 ■各種高等教育機関との連携による、効率的な行政運営、地域産業の活性化。 等
<p>【総合計画審議会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等教育機関との連携において、佐久大学の先生や学生に、市の審議会や事業などに積極的に関わってもらうことが大切である。 ・地域との繋がりをどのようにするのか検討が必要である。 			

施策名	主な施策の進捗状況	課題	今後の方針
青少年健全育成	<p>●青少年健全育成市民集会や子どもまつり、ジュニアリーダー研修、銀河連邦子ども留学交流の実施。また新たな取組みとして、English Camp in Sakuの開催。</p> <p>●中学生海外研修の実施。(エストニア共和国、モンゴル国)</p> <p>●エストニア共和国サク市、モンゴル国スフバートル区の研修生と市内中学生の交流。 等</p>	<p>◆体験活動の充実を図るとともに、子どもたちの「自分で考え行動する力」、「自ら発信する力」の育成。</p> <p>◆外的要因に左右されない交流の継続が必要なことから、継続的なオンライン交流の実施。 等</p>	<p>■地域の特性を生かした育成会活動への支援を継続し、育成会の活動の活発化を図る。</p> <p>■ジュニアリーダー研修事業や、新たに事業を開始した、English Camp in Sakuなど、仲間づくりや自然にふれあう体験活動などの提供。</p> <p>■オンラインでお互いの顔を見ながらの交流により、相互の理解を深め、より活発な交流の実施。 等</p>
<p>【総合計画審議会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジュニアリーダー研修や海外研修など継続事業の振り返りが必要である。 ・海外の世界を体験できるような取り組みが充実すると良い。 ・子どもたちと地域の人と一緒に活動したり文化を楽しんだりすることが必要である。 			
文化・芸術	<p>●文化・芸術活動事業の実施。</p> <p>●考古遺物展示室を活用した特別展の開催。</p> <p>●近代美術館でのコレクション展、小企画展の開催。 等</p>	<p>◆芸術文化活動事業補助金・芸術文化振興激励金の周知を図り、市内の芸術文化活動が活発に行われる支援の実施。</p> <p>◆文化を取り巻く社会情勢やニーズなどを見極めた文化振興事業の実施による、文化振興の推進。 等</p>	<p>■大人も子どもも気軽に楽しめる「キッズ・サーキット in 佐久」をはじめとする舞台芸術の開催による、文化振興の推進。</p> <p>■発掘調査による成果を広く公開するため、出土品の展示や歴史講座の実施。 等</p>
<p>【総合計画審議会意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見なし 			

施策名	主な施策の進捗状況	課題	今後の方針
生涯学習	<p>●市民の生涯学習活動促進のため、生涯学習関連情報を集約した「マナビさく」の公共施設への掲示や市ホームページ、市SNSへの掲載による情報提供。</p> <p>●中央図書館の建替再整備について、検討委員会の開催。等</p>	<p>◆市民一人ひとりが生涯にわたり学び、生きがいや、やりがいを持ち続けられるよう、市民ニーズを踏まえた学習活動機会の提供や、若年層の学習活動への参加促進。</p> <p>◆人生100年時代において生涯活動するため、継続的な学びの機会の創出に対するニーズが高まっていることから、誰もが学びに向かうことのできる環境づくり。等</p>	<p>■生涯学習に関するアンケート調査を実施し、市民の多様なニーズに対応した学習プログラム、講座の提案。</p> <p>■市民の多様な学習ニーズに応じた講座や地域課題の解決、学び直しのための講座の実施など、市民が生涯にわたり、気軽に主体的に学習活動ができる学習機会の充実。</p> <p>■市民の学習活動を創出・活性化するため、公民館学習グループの立ち上げ、活動に対する支援。等</p>
<p>【総合計画審議会意見】</p> <p>・意見なし。</p>			
スポーツ	<p>●各種スポーツ大会、教室の開催。（佐久平ハーフマラソン等）</p>	<p>◆市民のスポーツ参加機会の充実と、体力向上を図るため、市民のニーズに合ったスポーツ大会、教室の開催。</p> <p>◆スポーツを通じた、交流の促進、地域の活性化を推進する施策の実施。等</p>	<p>■市民のニーズに合った大会等を計画し、総合的なスポーツ振興を進める。</p> <p>■佐久平ハーフマラソン大会の開催やスポーツ合宿補助金の利用促進による、交流人口の創出と地域の活性化。等</p>
<p>【総合計画審議会意見】</p> <p>・意見なし。</p>			